

1 公共用水域

(1) 河川

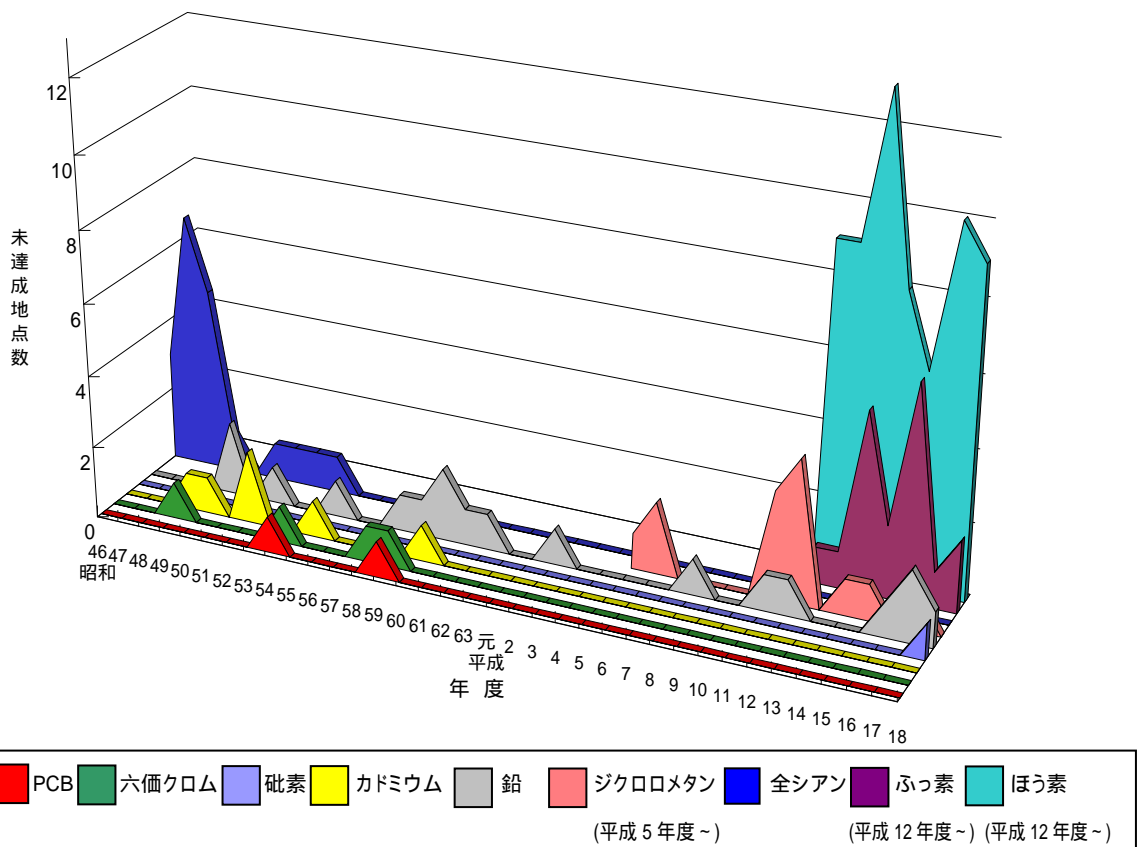
平成 18 年度における河川の水質測定は、水質測定計画に基づき 105 河川 144 地点で実施した（生活環境に係る環境基準の類型指定水域は 68 河川 80 水域）。

ア 人の健康の保護に関する項目（健康項目）

【表 1 環境基準未達成地点（平成 18 年度）】

項目	河川名	測定地点名	自然要因	最大値 (mg/L)	年平均値 (mg/L)	m / n	環境基準値 (mg/L)
鉛	寝屋川	今津橋	×	0.044	0.012	1 / 6	0.01
砒素	千里川	落合橋		0.020	0.017	2 / 2	0.01
ふっ素	安治川	天保山渡		0.84	0.81	1 / 2	0.8
	正蓮寺川	北港大橋下流 700m		1.1	0.92	3 / 6	
ほう素	淀川	伝法大橋		2.4	2.2	2 / 2	1
	安治川	天保山渡		2.8	2.5	2 / 2	
	尻無川	甚兵衛渡		1.4	1.3	2 / 2	
	木津川	千本松渡		1.8	1.6	2 / 2	
	住吉川	住之江大橋下流 1100m		1.7	1.4	2 / 2	
	六軒家川	春日出橋		1.5	1.5	2 / 2	
	正蓮寺川	北港大橋下流 700m		2.9	2.7	2 / 2	
	木津川運河	船町渡		2.4	2.4	2 / 2	
神崎川	千船橋		2.4	1.6	2 / 4		

(注) m/nのnは調査対象検体数、mは基準値を超えた検体数を表します。

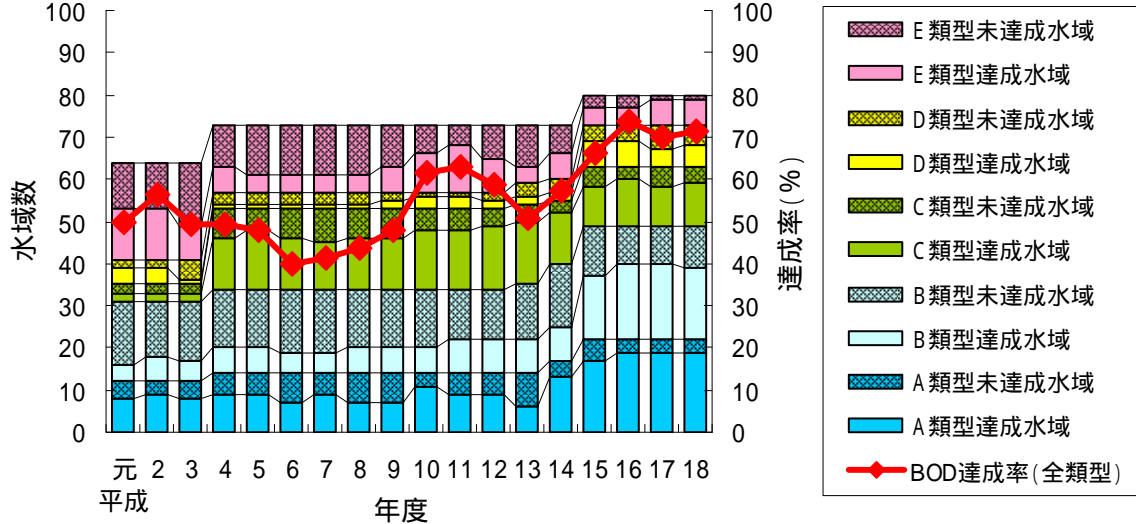


(注) ・昭和 46 年度から平成 18 年度における環境基準の未達成地点数。
 ・環境基準達成状況の判断は、測定当時に設定されていた基準値等による（平成 4 年度までは年間最高値、5 年度以降は全シアン、PCB 及び総水銀を除く項目については年間平均値で評価を行っている）
 ・平成 5 年 3 月にジクロロメタン等 15 項目、平成 11 年 2 月にほう素等 3 項目が健康項目に追加された。

【図 1 1 環境基準未達成状況の推移】

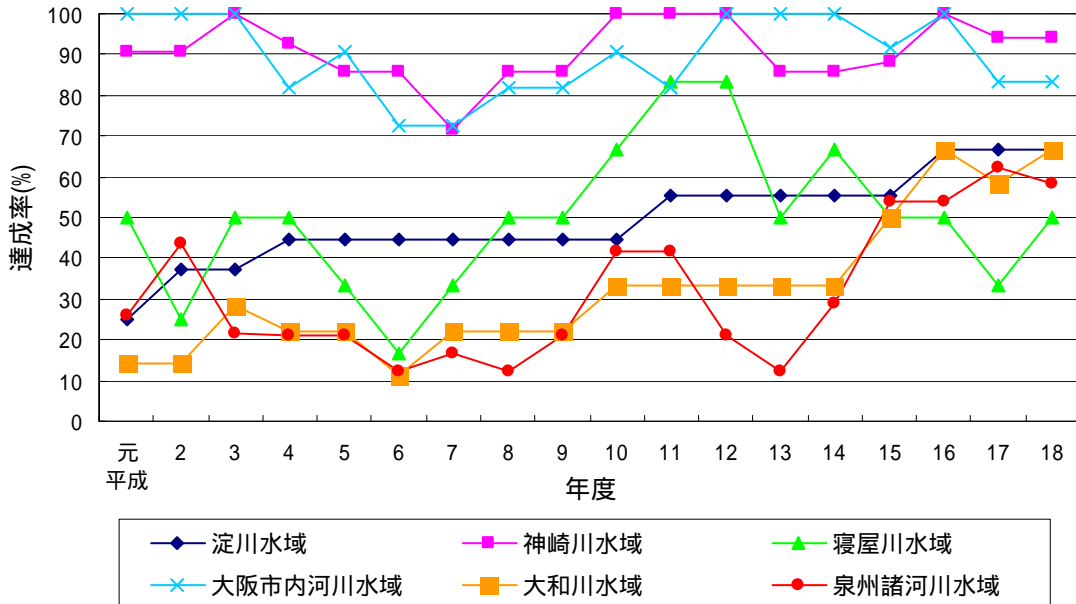
イ 生活環境の保全に関する項目（生活環境項目）

河川の代表的な汚濁指標である BOD をみると、環境基準が定められている 80 水域のうち 57 水域で基準を達成し、その達成率は 71.3%（平成 17 年度 70.0%）であった。

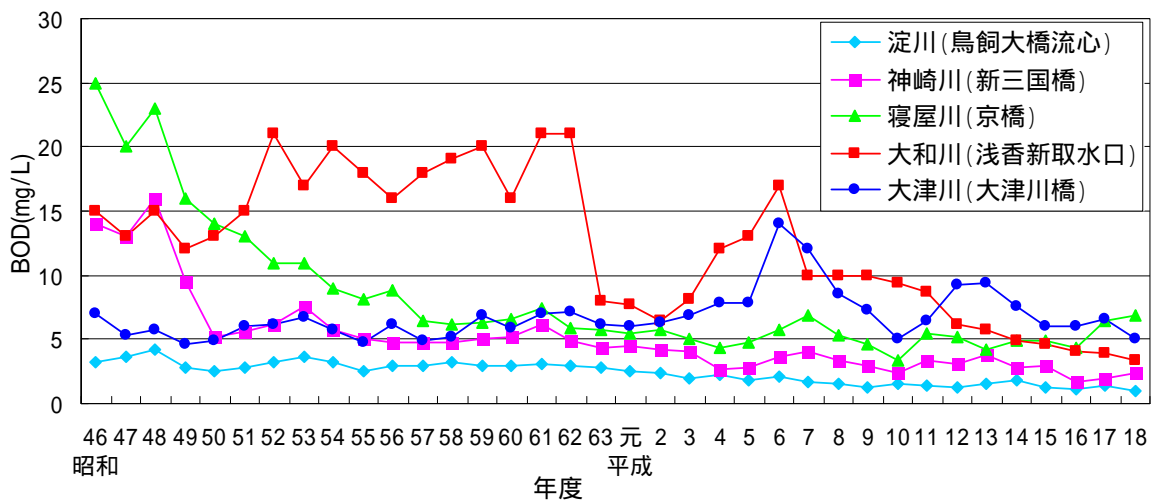


(注) 棒グラフは、色ごとに各類型の各年度における水域数を示し、網掛け部分は未達成水域数を示す。

【図 1 2 環境基準（BOD）の類型別達成状況】



【図 1 3 環境基準（BOD）の水域別達成状況】



【図 1 4 主な河川の BOD 年平均値の経年変化】

(2) 海 域

平成 18 年度における大阪湾の水質測定は、水質測定計画に基づき大阪府域では 22 地点（うち環境基準点は 15 地点）、兵庫県域では 43 地点（うち環境基準点は 14 地点）で実施した。

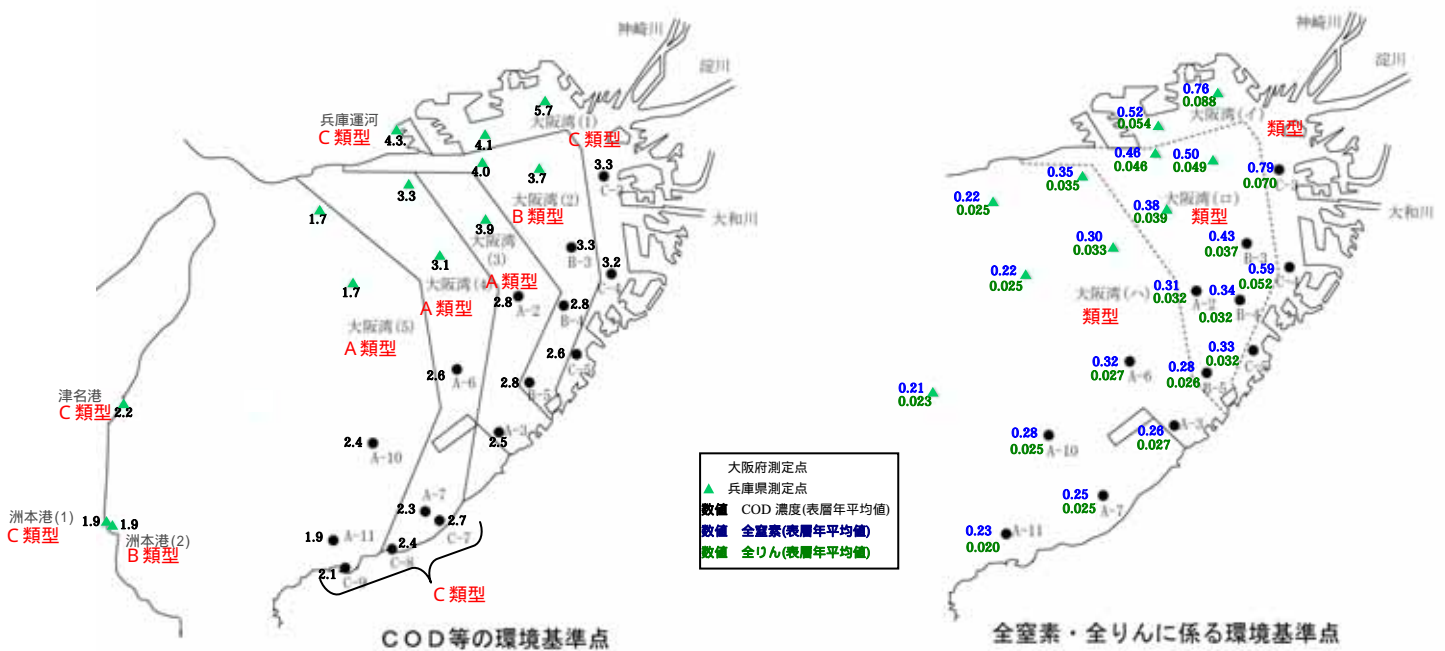
ア 人の健康の保護に関する項目（健康項目）

昭和 47 年度の測定開始以来、兵庫県域を含め全ての地点で環境基準を達成している。

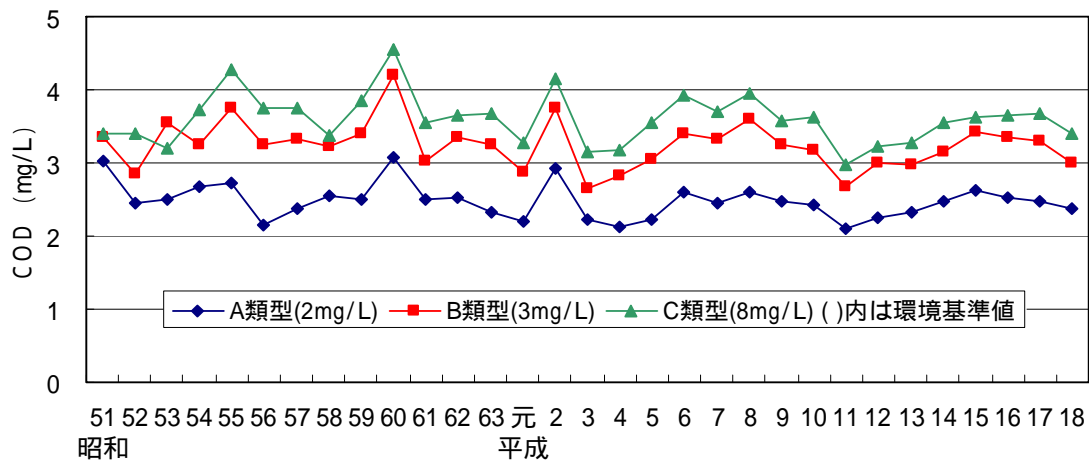
イ 生活環境の保全に関する項目（生活環境項目）

海域の代表的な汚濁指標である COD については兵庫県域を含め 12 水域に類型が当てはめられている。そのうち 8 水域が環境基準を達成しており、環境基準達成率はここ数年 66.7% である。

また、富栄養化の要因物質とされている全窒素、全りんについては兵庫県域を含め 3 水域に類型が当てはめられており、平成 18 年度は全窒素、全りん共に全水域で環境基準を達成した。

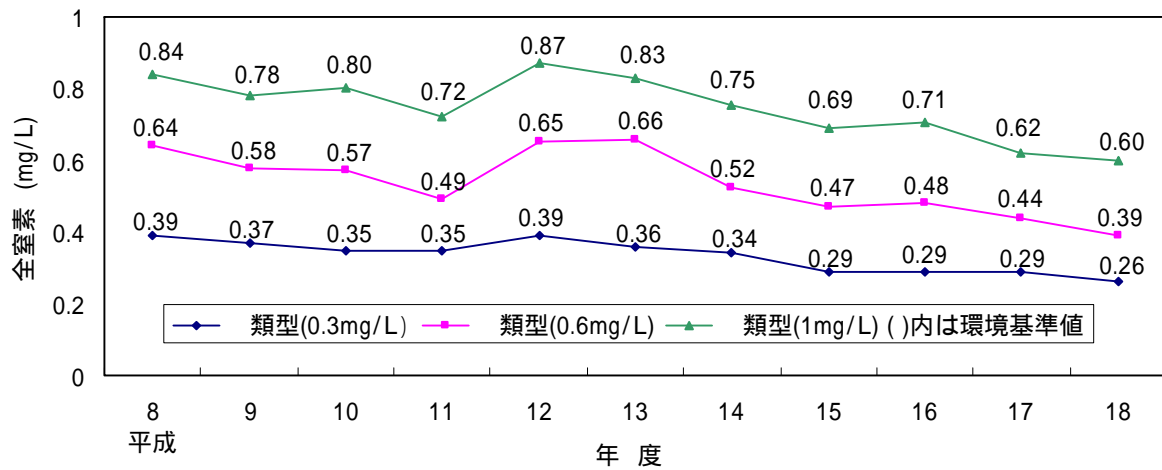


【図 1 - 5 大阪湾の環境基準点】

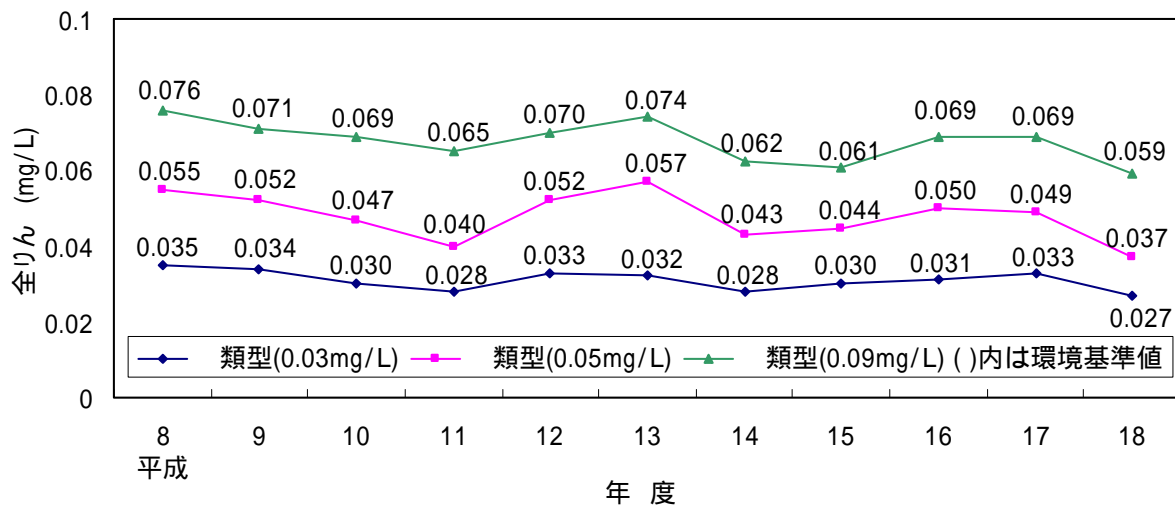


年度 (注) 大阪府域及び兵庫県域の港内の 7 地点を除く。

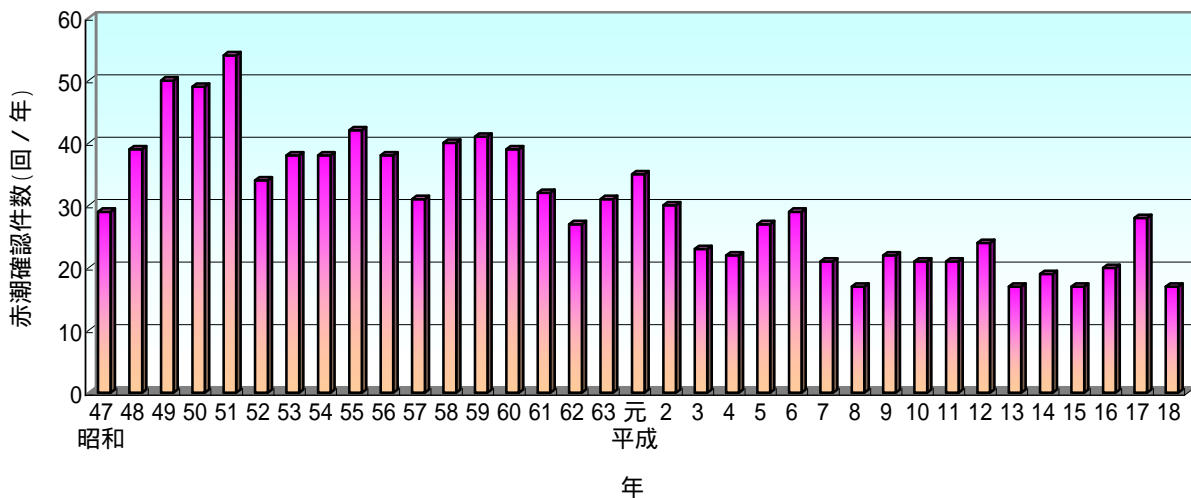
【図 1 - 6 大阪湾の COD の経年変化 (兵庫県域を含む全層年平均値)】



【図1 - 7 大阪湾の全窒素の経年変化（兵庫県域を含む表層年平均値）】



【図1 - 8 大阪湾の全りんの経年変化（兵庫県域を含む表層年平均値）】



【図1 - 9 大阪湾の赤潮発生頻度の推移（大阪府環境白書より）】

2 地下水

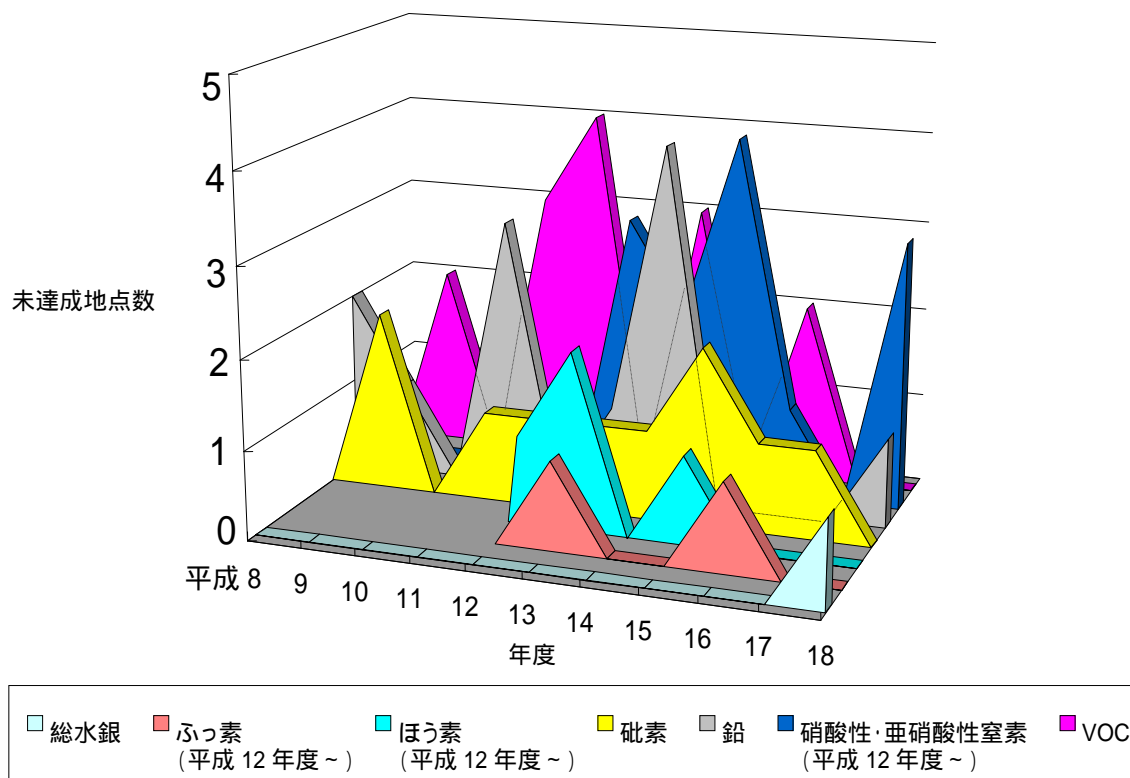
(1) 概況調査

平成 18 年度の水質測定計画に基づき、81 地点の井戸水について、環境基準 26 項目を対象に調査を実施した結果、5 地点（6.2%）で環境基準を達成しなかった（表 2 - 1、図 2 - 2）。

図 2 - 1 に概況調査における環境基準の未達成状況の推移を示す。

【表 2 - 1 平成 18 年度概況調査の未達成状況】

項目	調査地点数	未達成地点数	府域の未達成率 (%)	未達成地点
鉛	81	1	1.2	大阪市北区堂島浜 ^{どうじまはま}
総水銀	81	1	1.2	枚方市茄子作北町 ^{なすづくりきたまち}
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	81	3	3.7	岸和田市八幡町 ^{はちまんちよう}
				枚方市杉 ^{すぎ}
				四條畷市清瀧 ^{きよたき}
全体（地点実数）	81	5	6.2	5地点



【図 2 - 1 概況調査における環境基準未達成状況の推移】

(2) 汚染井戸周辺地区調査

平成 18 年度までの概況調査等により有害物質による周辺の地下水汚染が懸念される 18 地区 (165 地点)について、汚染範囲の確認等のため汚染井戸周辺地区調査を実施した結果、4 地区 (9 地点)で環境基準を達成しなかった(図 2-4)。

(3) 定期モニタリング調査

平成 18 年度は、平成 17 年度までの汚染井戸周辺地区調査等で地下水汚染が判明している地区など 114 地区 (139 地点)で、経年的なモニタリングとして調査を実施した結果、44 地区 (52 地点)で環境基準を達成しなかった。

調査対象の項目別未達成状況は表 2-2 に示すとおりで、環境基準未達成 44 地区のうち 27 地区 (34 地点)で、トリクロロエチレン等の揮発性有機化合物の環境基準を達成しなかった(図 2-5)。

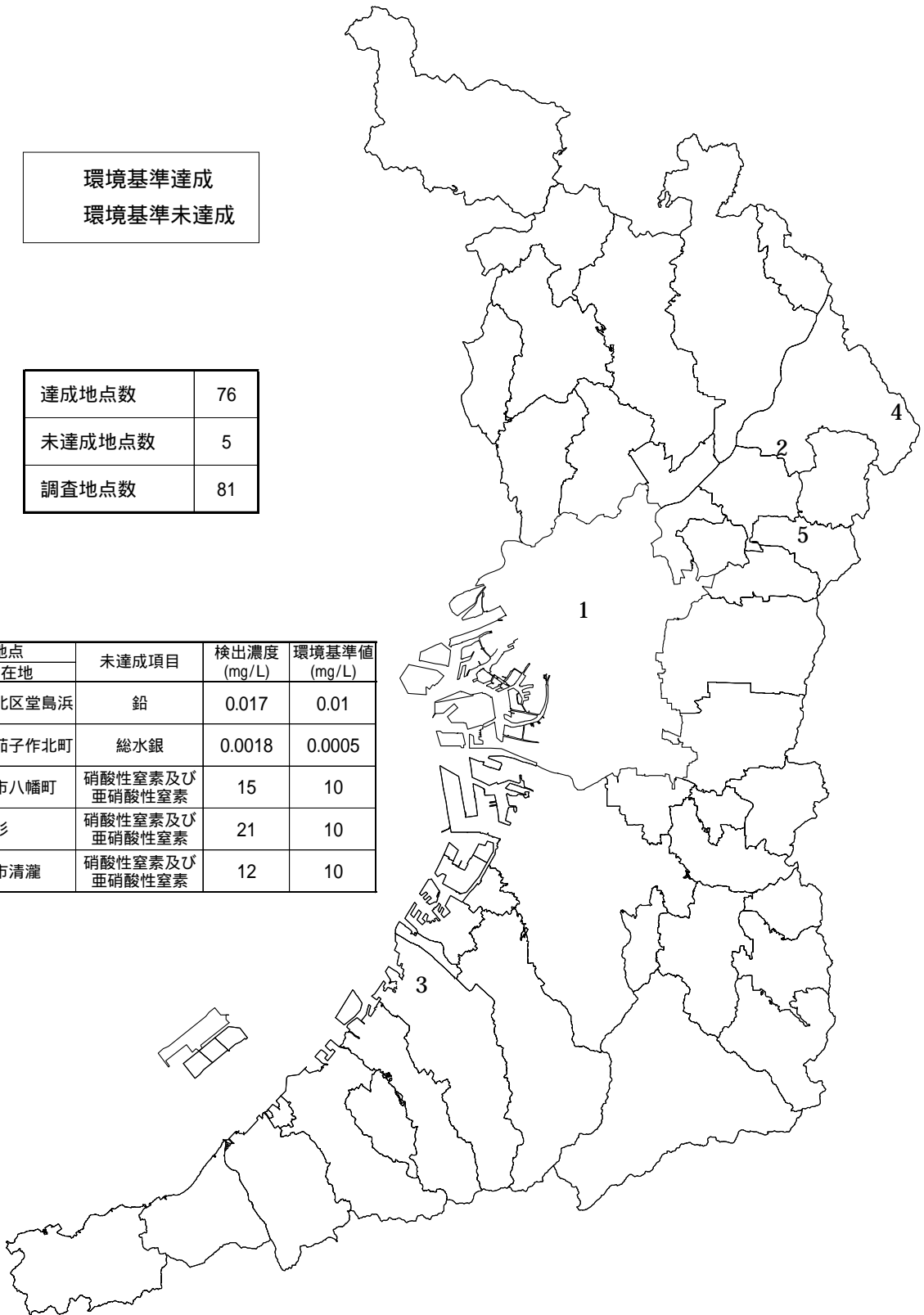
【表 2-2 定期モニタリング調査測定対象項目の未達成状況】

測定対象項目	測定地区数			測定地点数			
	測定地区数	未達成地区数	未達成率 (%)	測定地点数	未達成地点数	未達成率 (%)	
鉛	4	0	0	4	0	0	
六価クロム	1	0	0	1	0	0	
砒素	21	9	42.9	25	10	40.0	
総水銀	5	0	0	6	0	0	
アルキル水銀	1	0	0	1	0	0	
揮発性有機化合物	ジクロロメタン	8	0	0	11	0	0
	四塩化炭素	8	0	0	8	0	0
	1,2-ジクロロエタン	14	3	21.4	23	3	13.0
	1,1-ジクロロエタン	70	2	2.9	93	3	3.2
	トリス(1,2-ジクロロエチル)メタン	73	16	21.9	97	22	22.7
	1,1,1-トリクロロエタン	71	0	0	94	0	0
	1,1,2-トリクロロエタン	8	0	0	11	0	0
	トリクロロエチレン	72	9	12.5	95	9	9.5
	テトラクロロエチレン	71	13	18.3	94	14	14.9
	1,3-ジクロロプロパン	6	0	0	6	0	0
	ベンゼン	9	1	11.1	11	1	9.1
硝酸性・亜硝酸性窒素	28	6	21.4	32	6	18.8	
ふっ素	8	1	12.5	10	1	10.0	
ほう素	6	4	66.7	9	4	44.4	
計 〔実数〕	484 〔114〕	64 〔44〕	13.2 〔38.6〕	631 〔139〕	73 〔52〕	11.6 〔37.4〕	

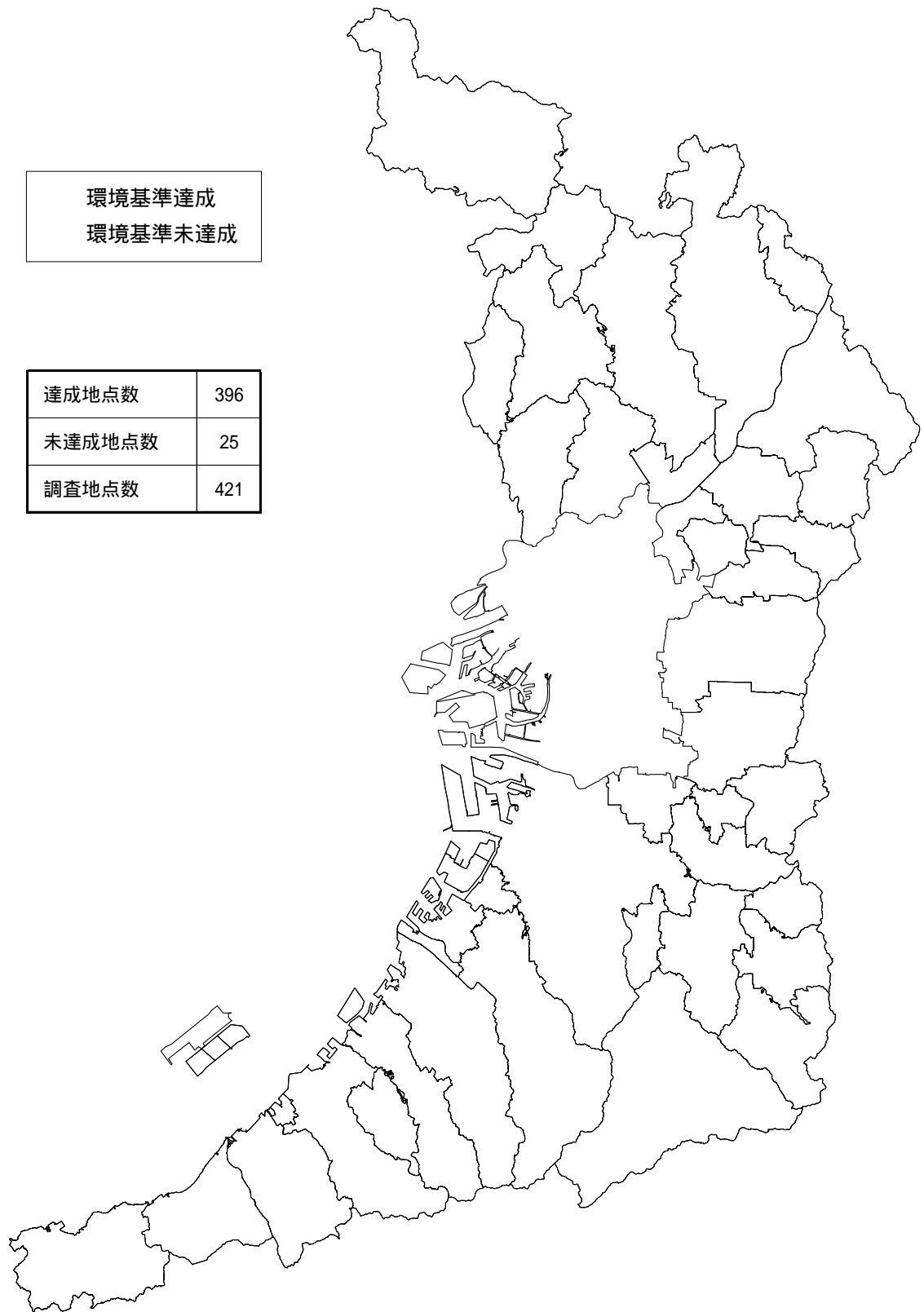
環境基準達成
環境基準未達成

達成地点数	76
未達成地点数	5
調査地点数	81

測定地点		未達成項目	検出濃度 (mg/L)	環境基準値 (mg/L)
番号	所在地			
1	大阪市北区堂島浜	鉛	0.017	0.01
2	枚方市茄子作北町	総水銀	0.0018	0.0005
3	岸和田市八幡町	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	15	10
4	枚方市杉	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	21	10
5	四條畷市清瀧	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	12	10



【図 2 - 2 平成 18 年度 概況調査 測定地点図】

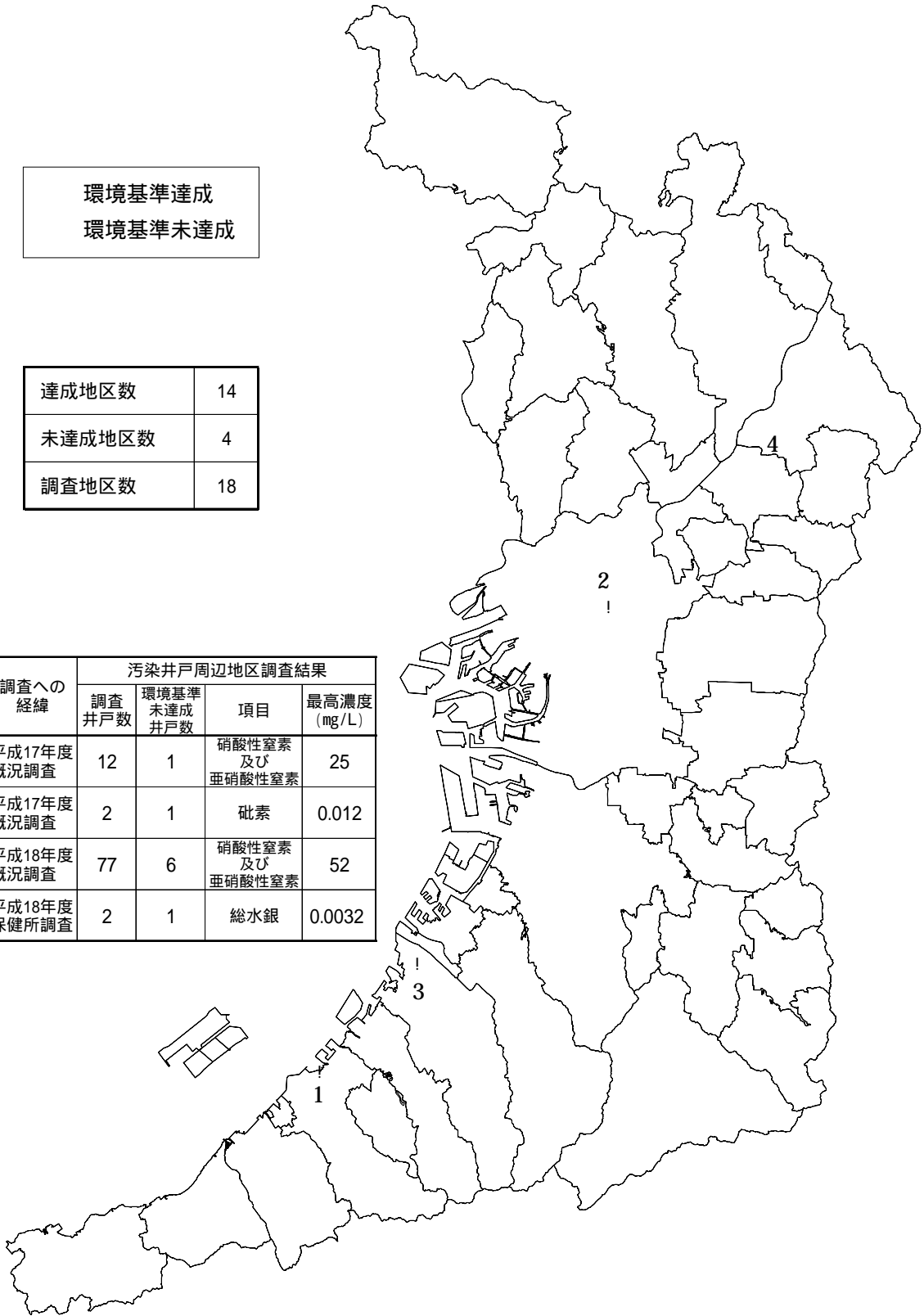


【図 2 - 3 平成 14 ~ 18 年度 概況調査 測定地点図】

環境基準達成
環境基準未達成

達成地区数	14
未達成地区数	4
調査地区数	18

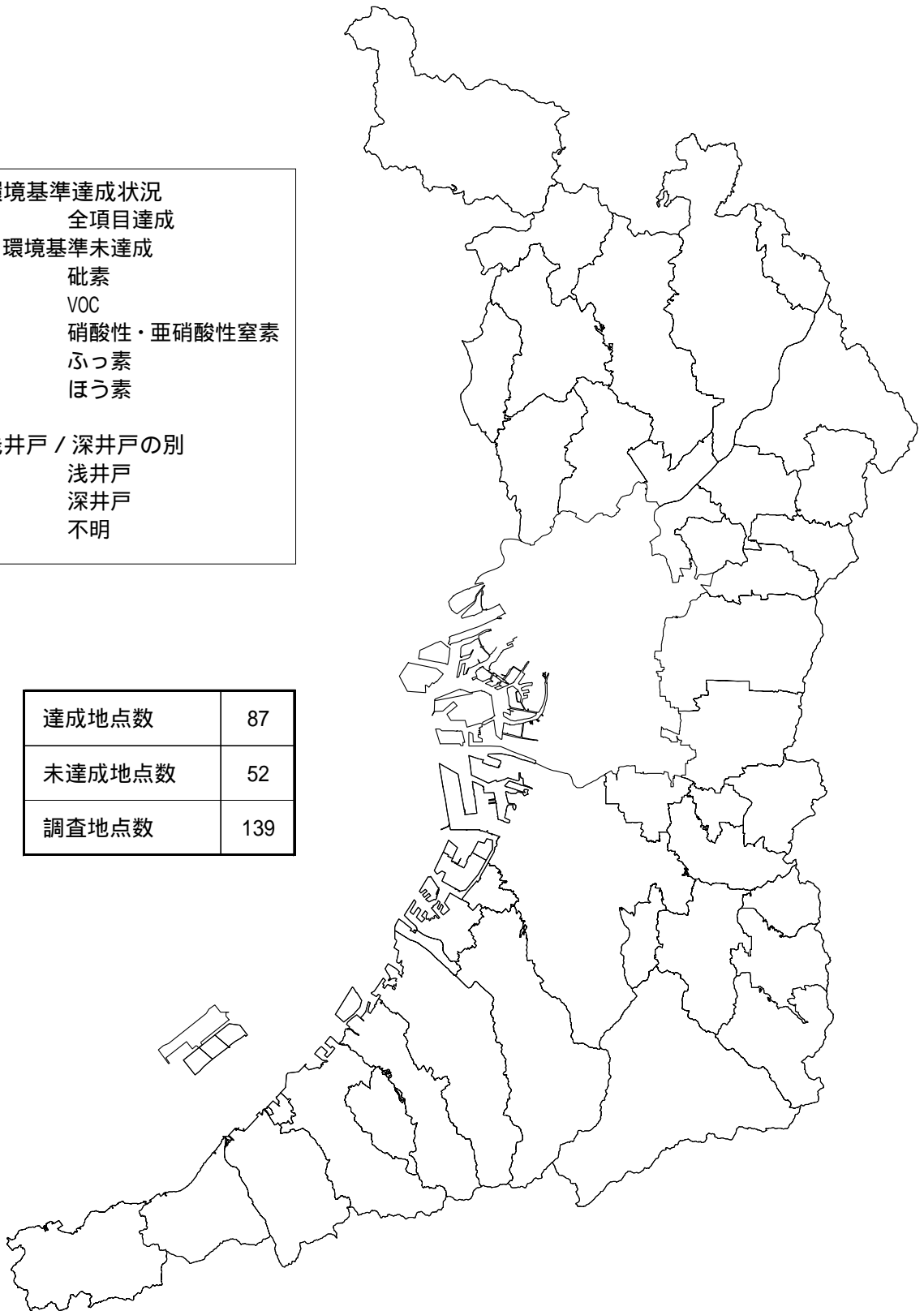
番号	環境基準未達成地区名	調査への経緯	汚染井戸周辺地区調査結果			
			調査井戸数	環境基準未達成井戸数	項目	最高濃度 (mg/L)
1	泉佐野市新町	平成17年度概況調査	12	1	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	25
2	大阪市都島区網島町	平成17年度概況調査	2	1	砒素	0.012
3	岸和田市八幡町	平成18年度概況調査	77	6	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	52
4	枚方市東香里	平成18年度保健所調査	2	1	総水銀	0.0032



【図 2 - 4 平成 18 年度 汚染井戸周辺地区調査 測定地区図】

環境基準達成状況	
全項目達成	
環境基準未達成	
砒素	
VOC	
硝酸性・亜硝酸性窒素	
ふっ素	
ほう素	
浅井戸 / 深井戸の別	
浅井戸	
深井戸	
不明	

達成地点数	87
未達成地点数	52
調査地点数	139



【図 2 - 5 平成 18 年度 定期モニタリング調査 測定地点図】